



射水市立東明小学校 学校だより



東明っ子

第6号

令和3年7月2日

新体力テストに仲よく挑戦



最近の子供たちの体力は、低下傾向にあり、また、運動する子供としない子供の二極化が進んでいると聞いたことがあります。子供の運動能力や体力の低下の原因として、次のようなことが挙げられます。

☆生活の利便性や生活様式の変化は、子供に積極的に体を動かすことをさせなくなった。
☆子供を取り巻く環境について

- ・学校外の学習活動や室内遊びの時間の増加による、外遊びやスポーツ活動の減少
- ・スポーツや外遊びに不可欠な要素である時間、空間、仲間の減少
- ・発達段階に応じた指導ができる指導者が少ない

☆偏った食事や睡眠不足等、子供の生活習慣の乱れが見られる。(出典：文部科学省)

このような状況を改善するために、新体力テストにより現下の子供たちの運動能力や体力を把握し、対策を練って取り組んでいこうと思います。

文部科学省より2年ぶりに富山県児童生徒体力・運動能力調査の依頼があり、6月14日より、全校児童を対象とした新体力テストを実施しました。測定項目は「握力」「上体起こし」「長座体前屈」「反復横跳び」「20mシャトルラン」「50m走」「立ち幅跳び」「ソフトボール投げ」の8種類です。

新体力テストは、子供の体力や運動能力の現状を確かめて、教員が指導の参考にするだけではありません。子供自身が体力や運動能力に興味をもち、関心を高め、不足している能力を鍛え、健康に自信をもつためにも有効です。今年度、研究を進めている保健教育にも通ずるものがあると思います。

今年から測定を効率よく行うため、1年と6年、2年と5年、3年と4年がペアで行いました。子供たちの様子を見てみると、どの子供も少しでも記録を伸ばそうと一生懸命に頑張っている姿が印象的でした。また、6年生が1年生を連れて応援しながら測定する微笑ましい姿も見られました。結果を集計し、子供たちの体力づくりに努めていきたいと思っています。



握力



上体起こし



立ち幅跳び



ソフトボール投げ

プールでの学習が始まります



昨年度は新型コロナウイルス感染症の流行のため実施できなかったプール学習を今年度は、行うこととなりました。

6月17日5・6年生がプール清掃を行いました。5年生は1・2限にプールサイドや周辺の草むしり、更衣室の掃除等を行い、2年間分のよごれをきれいにしてくれました。

6年生は5・6限にプール内の底や側面をたわしやデッキブラシを使ってこすり、汚れをきれいに落としてくれました。

高学年の子供たちが、学校のために一生懸命働いてくれました。その奮闘に拍手を送りたいです。



壁を磨く6年生



プールサイドを清掃する5年生



底を磨く6年生

6月22日にはプール開きを行いました。まず、私の方から「コロナウイルスに気を付けながら、目当てをもって水泳学習を元気よく楽しむ」ことについて話をしました。次に体育委員長の堀川さんが安全にプール学習をすることを宣誓し、体育主任の川島先生からプール使用上の注意を聞きました。24日から子供たちは元気にプール学習に取り組んでいます。暑い夏も元気に乗り切りましょう。



2年生



4年生

蛇口が自動栓に！！

6月19日（土）に校舎内で工事が行われ、校内の蛇口が自動栓となりました。子供たちは蛇口をひねらなくてもよくなりました。子供たちは早速使ってみて、勢いよく出る水に驚いていました。コロナウイルス感染症防止のためになります。



自動栓

国際理解教育

国際交流員のジョセフ・ギルバートさんに1・2年生がアメリカ・テキサス州のことを教えていただきました。クイズなどで外国のことを知るよい機会となりました。2学期にも行う予定です。



1年生の様子

(校長 阿尾昌樹)